

# エコ・ファースト推進協議会の2030年ビジョン

エコ・ファースト推進協議会は2008年の設立以来、環境大臣の認定を受けた環境先進企業として、業界を超えた繋がりを活かし、「地球環境保全」と「地球社会全体の持続可能な発展」を目標にし、環境保全活動の充実強化に取り組んで参りました。本協議会に加盟する「エコ・ファースト企業」45社の売上高の合計は60兆円<sup>\*</sup>にものぼり、私たちの活動は一定の社会的影響力があると認識しています。

エコ・ファースト推進協議会は、協議会及び加盟企業の利益創造による事業の発展を意識した活動を展開し、当該分野におけるリーダー的役割を果たしていきたいと考えています。

その活動の先にあるのは国連が採択した持続可能な開発目標「SDGs」の達成であり、これからも環境保全に関して、影響力・発信力の向上に努めます。

<sup>\*</sup> 海外での売り上げを含む

## 脱炭素社会の形成に向けて

私たちは、各加盟企業が保有する環境技術の開発・活用によって、利益創造による発展と、事業活動の中で発生する温室効果ガスの排出量低減の両立（デカップリング）を進めます。また加盟企業間での連携・協働により、その効果を一段と高いレベルに結び付けるよう、情報共有を進めます。その上で創エネ・省エネに貢献する製品・サービスの開発・商品化を推進します。

例えば

- ・事業活動として  
新しい環境技術の開発、自然エネルギー、バイオ燃料の活用など
- ・商品として  
ZEB/ZEH、EV、ESG投資/融資など



## 循環型社会の形成に向けて

私たちは、循環型社会形成のために、省資源化・再資源化の活動を推進しながら、持続可能な社会形成に寄与する製品・サービスを提供します。そのために、より多くのステークホルダーと共に歩み、街や人々の生活そのものが「エコ・ファースト」になることを目指していきます。

例えば

- ・事業活動として  
ゼロ・エミッション、サプライヤーとの協働など
- ・商品として  
容器包装リサイクル、  
再資源化商品など



## 自然との共生に向けて

私たちは、各加盟企業の事業や活動において、豊かな自然を創出・保全し、自然と共生する社会の形成を推進します。そのために事業活動や製品・サービスが及ぼす自然環境への影響を最小限とします。

例えば

- ・事業活動として  
生物多様性対応、国土強靱化対応など
- ・商品として  
自然環境配慮商品など



## 環境コミュニケーション活動の推進

私たちは、加盟企業が業種の枠を超え、社会に対して環境保全に関する積極的な情報発信と、各社で保有する技術や取り組みの水平展開を行います。その上で環境教育を通して、従業員だけでなく、すべての人に持続可能な社会形成の必要性を発信し続けます。

例えば

- ・事業活動として  
従業員への意識啓発のための環境教育、  
施設見学による取り組み紹介など
- ・商品・サービスとして  
環境フォーラムの開催、  
環境展への出展など



私たちは以上の活動を通じて、「豊かな暮らし」「安心・安全な暮らし」「健康な暮らし・健全な日常」を支えていきます。エコ・ファースト推進協議会として、エコ・ファースト企業として、個人として、それぞれの役割を果たしていきます。